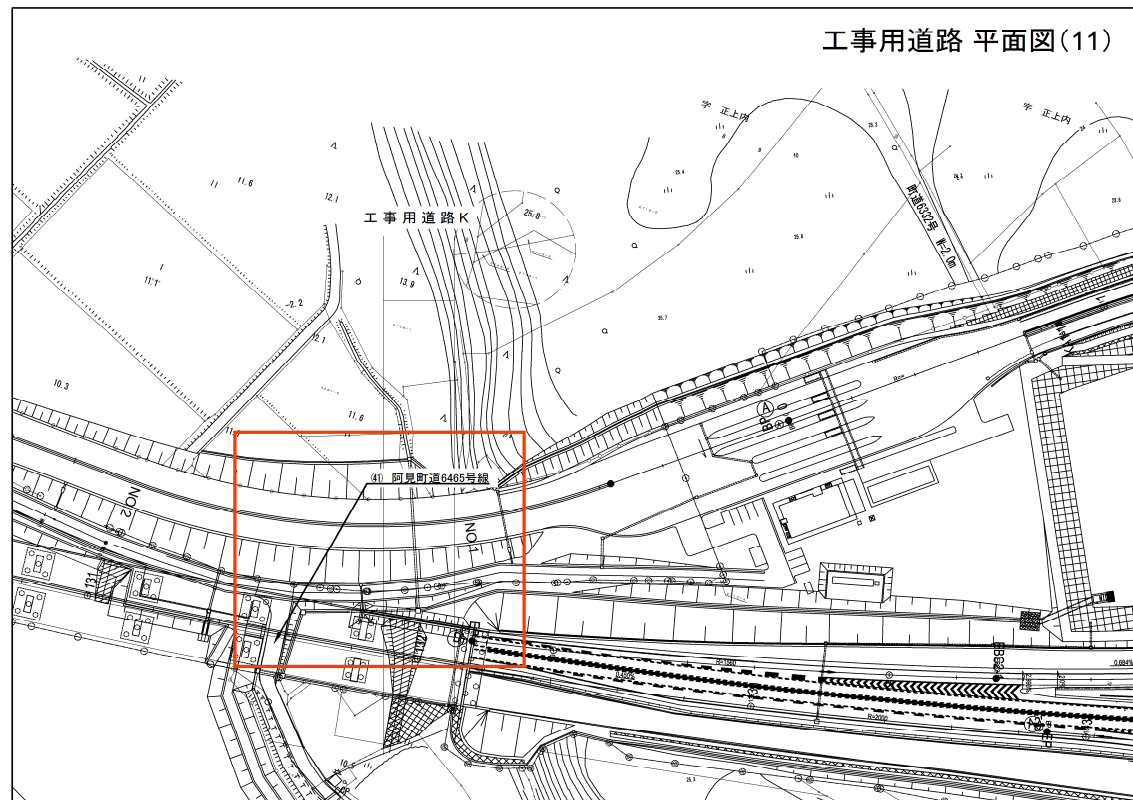


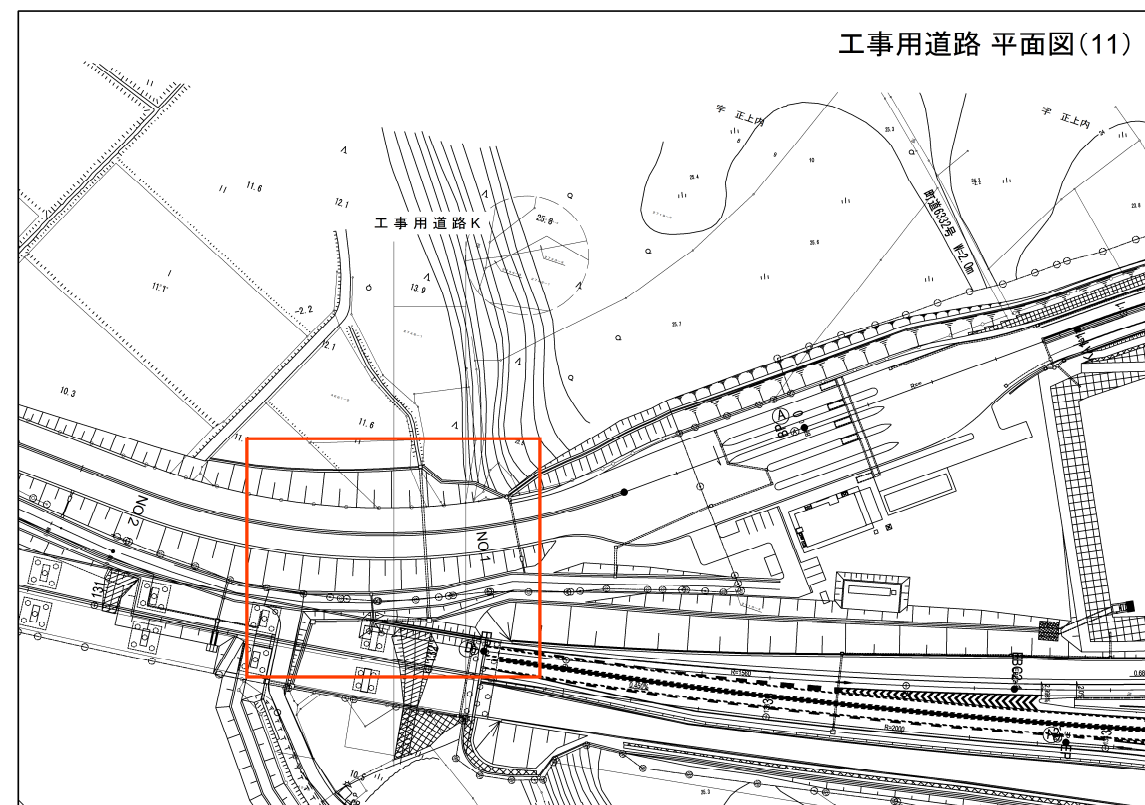
発注用図面  
土工

70頁  
工事用道路  
平面図(11)

誤



正



2頁  
図面目録

誤

正

[illegible]

# 首都圏中央連絡自動車道

## 阿 見 工 事 吉原高架橋 下部工

### 図面目録

図面番号	図面名称
1	位置図
2、3	全体一般図(その1)。(その2)
4～7	下部工座構図(その1)～(その4)
8	A1橋台構造一般図
9	P1橋脚構造一般図
10	P2橋脚構造一般図
11	P3橋脚構造一般図
12	P4橋脚構造一般図
13	P5橋脚構造一般図
14	P6橋脚構造一般図
15	P7橋脚構造一般図
16	P8橋脚構造一般図
17	P9橋脚構造一般図
18	P10橋脚構造一般図
19	P11橋脚構造一般図
20	P12橋脚構造一般図
21	P13橋脚構造一般図
22	A2橋台構造一般図
23～27	P1橋脚配筋図(その1)～(その5)
28	P1橋脚場所打ち杭配筋図
29～33	P2橋脚配筋図(その1)～(その5)
34	P2橋脚場所打ち杭配筋図
35～39	P3橋脚配筋図(その1)～(その5)
40	P3橋脚場所打ち杭配筋図
41～45	P4橋脚配筋図(その1)～(その5)

図面番号	図面名称
46	P4橋脚場所打ち杭配筋図
47～51	P5橋脚配筋図(その1)～(その5)
52	P5橋脚場所打ち杭配筋図
53～58	P6橋脚配筋図(その1)～(その6)
59	P6橋脚場所打ち杭配筋図
60～64	P7橋脚配筋図(その1)～(その5)
65	P7橋脚場所打ち杭配筋図
66～70	P8橋脚配筋図(その1)～(その5)
71	P8橋脚場所打ち杭配筋図
72～76	P9橋脚配筋図(その1)～(その5)
77	P9橋脚場所打ち杭配筋図
78～82	P10橋脚配筋図(その1)～(その5)
83	P10橋脚場所打ち杭配筋図
84～88	P11橋脚配筋図(その1)～(その5)
89	P11橋脚場所打ち杭配筋図
90～94	P12橋脚配筋図(その1)～(その5)
95	P12橋脚場所打ち杭配筋図
96～100	P13橋脚配筋図(その1)～(その5)
101	P13橋脚場所打ち杭配筋図
102	A1橋台土留工図
103	P4橋脚土留工図
104	P5橋脚土留工図
105	P6橋脚土留工図
106	P7橋脚土留工図
107	P8橋脚土留工図

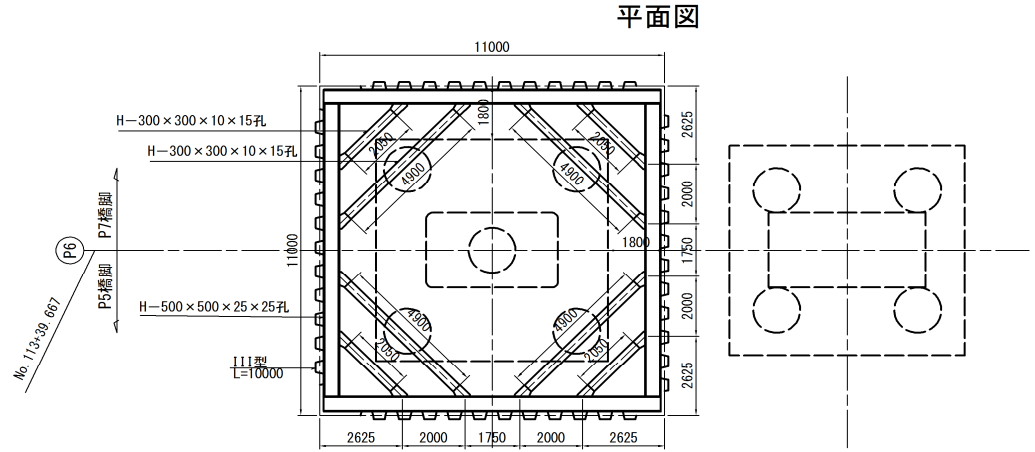
図面番号	図面名称
108	P9橋脚土留工図
109	P10橋脚土留工図
110	P11橋脚土留工図
111	P12橋脚土留工図
112	P13橋脚土留工図
113	A2橋台土留工図
	</



発注用図面  
吉原高架橋  
下部工

105頁  
P6橋脚  
土留工図

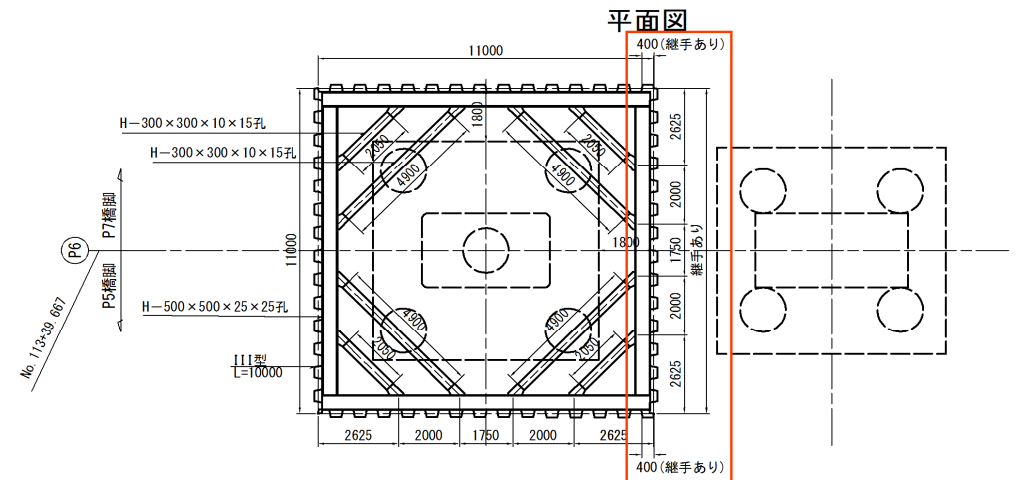
誤



主要部材数量表

部 材 名	寸法・規 格	長さ	本数(枚)	単位重量(kg/m2)	1本当たり重量	重 量	材 質	最大N値
鋼矢板	Ⅲ型	10.000	112	60	600	67200	SY295	20
小計						67200		
火打ち(隅)	H-300x300x10-15孔	2.050	4	100	205	820	SS400	
		4.900	4	100	490	1960	SS400	
腹起し	H-500x500x25-25孔	10.750	2	300	3225	6450	SS400	
		9.750	2	300	2925	5850	SS400	
小計						15080		
主部材						15080		
副部材						×0.22＝	3317.6	
消耗部材						×0.04＝	603.2	
合計						19000.8		

正



主要部材数量表

部 材 名	寸法・規 格	長さ	本数(枚)	単位重量(kg/m2)	1本当たり重量	重 量	材 質	最大N値	備 考
鋼矢板	Ⅲ型	10.000	82	60	600	49200	SY295	20	継手なし
鋼矢板	Ⅲ型	10.000	30	60	600	18000	SY295	20	継手あり
小計						67200			
火打ち(隅)	H-300x300x10-15孔	2.050	4	100	205	820	SS400		
		4.900	4	100	490	1960	SS400		
腹起し	H-500x500x25-25孔	10.750	2	300	3225	6450	SS400		
		9.750	2	300	2925	5850	SS400		
小計						15080			
主部材						15080			
副部材						× 0.22＝	3317.6		
消耗部材						× 0.04＝	603.2		
合計						19000.8			

※鋼矢板の継手は1箇所/本とする

2頁  
図面目録

誤

正

## 図面目録

図面番号	図面名称
105	P26構脚仮設構造図
106	P27構脚仮設構造図
107	P28構脚仮設構造図
108	P29構脚仮設構造図
109	P30構脚仮設構造図
110	P31構脚仮設構造図
111	P1構脚仮設盛土工一般図
112	P2構脚仮設盛土工一般図
113	P3構脚仮設盛土工一般図
114	P4構脚仮設盛土工一般図
115	A2橋台土留工図

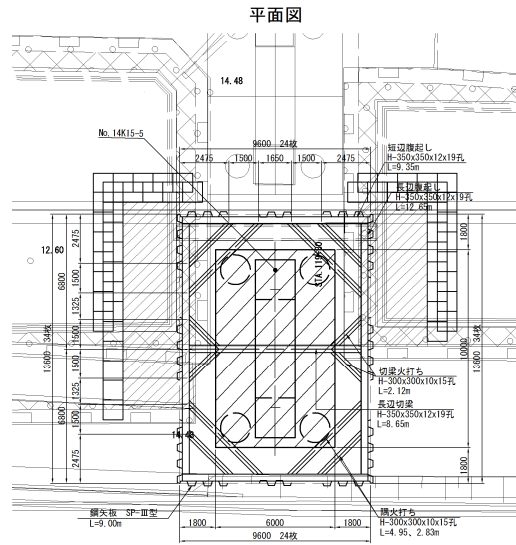
## 図面目録

図面番号	図面名称
104	P27橋脚仮設構造図
105	P28橋脚仮設構造図
106	P29橋脚仮設構造図
107	P30橋脚仮設構造図
108	P31橋脚仮設構造図
109	P1橋脚仮設盛土工一般図
110	P2橋脚仮設盛土工一般図
111	P3橋脚仮設盛土工一般図
112	P4橋脚仮設盛土工一般図
113	A2橋台土留工図
114	P31橋脚仮設切工一般図

発注用図面  
阿見高架橋  
下部工

99頁  
P1橋脚  
仮設構造図

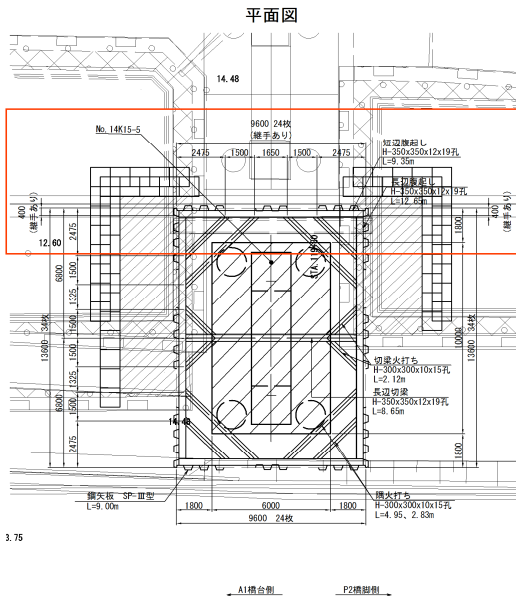
誤



P1橋脚数量表

部材名	寸 法	長さ (m)	数量 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備 考
鋼矢板	Ⅲ型	9.000	116	60.0	540.0	62.640	
鋼矢板 合計							62.640 kg
主部材							
腰起し	1段目 H-350x350x12x19	12.650	2	150.0	1898.0	3.796	リース
切梁	1段目 H-350x350x12x19	8.150	1	150.0	1403.0	2.806	〃
切梁火打ち	1段目 H-300x300x10x15	1.121	4	100.0	112.0	1.223	〃
橋火打ち	1段目 H-300x300x10x15	3.950	4	100.0	395.0	1.580	〃
〃	H-300x300x10x15	1.828	4	100.0	183.0	732	〃
主部材計							10.585 kg
副部材							
鋼部ベース	H-350用		4		67.0	268	リース
カバープレート	H-350用		14		20.0	280	〃
火打受ベース	H-350用		4		60.0	240	〃
〃	H-300用		20		50.0	1,000	〃
キリンジャッキ	H-350用		1		130.0	130	〃
ジャッキカバー	H-350用		2		70.0	140	〃
副部材計							2,058 kg
消耗部材							消耗部材＝主部材x0.04
合 計							13,066 kg
注1) 切梁長は全長よりキリンジャッキ長(0.50m)、火打ちの長さは、火打ちベース(0.5mx2=1.0m)を控除した値である。							
鋼矢板打抜き表							
種 別	寸 法	打設長 (m)	員数 (本)	打設延長 (m)	加重平均 N値	最大N値 (kg)	備 考
鋼矢板打込長	Ⅲ型	8.50	116	996.0	12.1	35	継手なし
鋼矢板引抜長	打込長と同じ						

正



P1橋脚数量表

部材名	寸 法	長さ (m)	数量 (本)	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	備 考
鋼矢板	Ⅲ型	9.000	90	60.0	540.0	48.600	継手なし
鋼矢板	Ⅲ型	9.000	26	60.0	540.0	14.040	継手あり
鋼矢板 合計							62.640 kg
主部材							
腰起し	1段目 H-350x350x12x19	12.650	2	150.0	1898.0	3.796	リース
切梁	1段目 H-350x350x12x19	8.150	1	150.0	1403.0	2.806	〃
切梁火打ち	1段目 H-300x300x10x15	1.121	4	100.0	112.0	1.223	〃
橋火打ち	1段目 H-300x300x10x15	3.950	4	100.0	395.0	1.580	〃
〃	H-300x300x10x15	1.828	4	100.0	183.0	732	〃
主部材計							10.585 kg
副部材							
鋼部ベース	H-350用		4		67.0	268	リース
カバープレート	H-350用		14		20.0	280	〃
火打受ベース	H-350用		4		60.0	240	〃
〃	H-300用		20		50.0	1,000	〃
キリンジャッキ	H-350用		1		130.0	130	〃
ジャッキカバー	H-350用		2		70.0	140	〃
副部材計							2,058 kg
消耗部材							消耗部材＝主部材x0.04
合 計							13,066 kg
注1) 切梁長は全長よりキリンジャッキ長(0.50m)、火打ちの長さは、火打ちベース(0.5mx2=1.0m)を控除した値である。							
鋼矢板打抜き表							
種 別	寸 法	打設長 (m)	員数 (本)	打設延長 (m)	加重平均 N値	最大N値 (kg)	備 考
鋼矢板打込長	Ⅲ型	8.50	90	765.0	12.1	35	継手なし
鋼矢板打込長	Ⅲ型	8.50	26	221.0	12.1	35	継手あり
鋼矢板引抜長	打込長と同じ						

※鋼矢板の継手は2箇所/本とする